



糸東小だより

やさしく かしく たくましく

2月号 No.10



令和5年 2月22日

校長 岩月高峰

令和4年度もあと1か月ほどとなりました。最近のコロナウイルスの感染状況はとても落ち着いています。このまま無事に卒業式を迎えたいと願っております。しかし、やはり怖さが残ります。卒業式が無事にできても、その後には入学式があり、さらに運動会、修学旅行、自然教室等と大きな行事が続きます。子どもたちにとっては、どれもかけがえのない行事です。予定通り実施して、貴重な体験をさせてやりたいと考えています。これからも状況を注視しながら対応を続け、市教育委員会の指導を受けながら段階的に緩和していこうと考えています。今後も保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

金管移杖式

2月2日(木)に金管移杖式を行いました。6年生あおぞらバンドの最後の演奏を聴き、指揮杖とベレー帽が5年生にじいろバンドへと渡されました。

今回で最後となったあおぞらバンドの演奏は、やはり素晴らしかったです。この演奏を聴けなくなるのは寂しいですが、次はじいろバンドの番です。

移杖式を終えての感想が5年教室に掲示してありました。それを読むと、5年生のやる気を強く感じます。来年も楽しみです。その一部を紹介します。



「にじいろの名のとおり色鮮やかな演奏を」という言葉とともに

金管のイメージ・・・「あこがれ」「伝統」「カッコいい」「ものすごいやつ」「楽しい」

「きびきびとした動き」「迫力」「協力」「大変」

感想・・・「金管もお手本になるが、普通の学校生活でもお手本になる」

「演奏も態度もちゃんとしたい」「あたりまえのことをしっかりとやる」

多くの子が金管のことはもちろん、「あたりまえのこと」や「普段の態度」「あいさつ」を挙げていました。このような高い意識を持っている5年生なら大丈夫です。期待しています。

そり遊びとスキー教室、今年は無事にできました

2月3日(金)に1年生が、8日(水)に2年生がそり遊びを17日(金)には高学年のスキー教室を実施することができました。今年はいずれも全校がスキー場での活動を行うことができた



ました。1年生は青空の下、そりで滑った後は、雪積み合戦(写真↑)で楽しみました。2年生はちょっと曇りでしたが、そりゲレンデでそり滑り(←写真)を満喫したり宝探しをしたりして楽しみました。

高学年は前日までに新雪が積もり、当日は快晴となりました。こんな環境は年に1回あるかないかです。2年ぶりなので、午前中は、苦戦した人もいましたが、午後になると勘を取り戻し、スムーズに滑っていました。レストランリブラでのお昼のカレーはとてもおいしく、午後のパワーの源となりました。



交通指導員さん、防犯パトロール員さん、感謝の会

2月16日(木)に行いました。夏の暑い日も冬の寒い日も子どもたちの安全のために、毎朝交通安全指導を行ってくださりありがとうございます。子どもたちから感謝の言葉と手作りメダルが渡され、全児童で「安全を確かめて渡ります。」「大きな声で挨拶をします。」と宣誓しました。

私からは、「ここで宣誓したことをしっかり守りましょう。自分でできるようになることが大切です。」と念を



押ししました。指導員さん方もみんなからの元気な挨拶を待っています。感謝の気持ちを込めて実践しましょう。糸東小の子らならきっとできると思います。

📞 うれしい連絡

2月15日朝、一本の電話がありました。

前日の夕方、年若い父母が散歩に出かけたところ、母が転んでしまいました。通りかかった子どもたちが、「大丈夫ですか」などと声を掛けたり「これ使ってください」と自分のティッシュを差し出したりして心配してくれました。本当にありがとうございました。



その方は、うれしくて学校にお電話をくださったのです。私は話を聞きながら、心と目頭が熱くなりました。早速その日の昼の放送でこのことを全校に話し、素晴らしい行動を称えらるとともにこれからも地域の方々との関わりを大切にしていけることを奨励しました。ほんとに自慢の子どもたちです。

令和5年2月14日(火) 全校集会での校長の話 (趣旨を変えずに一部省略しています)

今日は「いいかげん」な話をします。「いいかげん」という言葉には2つの意味があって、ひとつは、正しいことをしないこと、無責任なこと、凡事徹底しないことなどの悪い意味です。そしてもう一つは、丁度よいこと、ほどほど、という良い意味です。みなさんには、これから、良い意味での「いいかげん」ができるようになってほしいので、このお話をします。

皆さんは、「いいかげんにしなさい」とか「いいかげんにしろ」なんて言われて、怒られたことはありませんか？この「いいかげん」の「いい」の意味はわかりますよね。Goodのことです。次の『かげん』を漢字で書くとこうなります。⇒『加減』！「加減」とはどういう意味でしょうか？『加』は、加えることで、足し算ですね。増えるとか多いという意味です。『減』は、減らすことで、引き算です。減るとか少ないという意味です。つまり、足したり引いたりして丁度よくすることです。調節するとかバランスをとるといいう言い方もできます。だから、「いいかげん」とは、いい感じに調節することを言います。その調節ができていないときやひどいときに、「いいかげんにしろ！」と叱られるわけです。

ゲームの時間と勉強の時間で考えてみるとわかりやすいです。この二つをいい感じに調節できないで、ゲームばかりやっていると「いいかげんにしなさい！」となるわけです。そんな経験のある人はいるのではないですか？(多くの子が反応)

他にも食べるが多すぎ、運動が少ないと、健康を害します。さらに食べるものだけを見ても「いい加減」は大切です。給食だよりも赤(血や肉になる)の仲間とか黄(熱や力の元になる)、緑(体の調子を整える)の仲間がありますね。これらも同じ色の仲間の物ばかりを食べすぎると、健康を害します。今はよくても、その生活を続けていると大人になって影響が出てきます。バランスよく摂ることが大切なのですね。

さて、今日のまとめです。「いいかげん」とは、生きていくうえで、とても大切なことです。いろいろな場面で、丁度いい感じに調節できるように意識して生活してください。自分でできるようになることが大切です。子どもの頃はおうちの人や先生が注意したり叱ったりして身に付くように教えていきます。特に小学校の6年間で、今の生活の中でそれがしっかりとできるようになってください。

あと45日で学年が一つ上がります。先生方は、みなさんが大人になってから、楽に過ごせるように今身に付けるべきことをしっかりと教えていきます。がんばってください。いつもみんなんことを応援しています。

生活目標 ～感謝の気持ちを伝えよう～

1・2・3月の生活目標は、「感謝の気持ちを伝えよう」です。今まで、いろいろな場面でいろいろな相手に感謝の気持ちを伝えてきました。3月は、別れの季節です。しばらく会えなくなる人たちにしっかりと感謝の気持ちを伝えましょう。

そして、もう一つ大切なことは、日頃会っている人に対しても確実に感謝の気持ちを伝えることです。「親しき仲にも礼儀あり」です。お礼を言われてうれしくない人はいません。お礼を言われるためにやっているわけではありませんが、やはり言われるとうれしいです。

かく言う私も以前、礼を失ってしまい相手に嫌な思いをさせたことがあります。気付いていないだけで、今も失礼をしているかもしれません。自分自身にも言い聞かせながら過ごしたいと思います。



3月の予定

- 1日(水) 6年生を送る会
- 3日(金) 学習参観・PTA総会・学年懇談会
- 4日(土) アルミ缶回収(～10日)
- 7日(火) 学期末事務整理①(全校 15:00 下校) PTA執行部・専門部引継ぎ会
- 8日(水) 学期末事務整理②(全校 15:00 下校) メディアコントロールデー
- 9日(木) 委員会(4・5年)
- 15日(水) 学期末事務整理③(全校 15:00 下校)
- 23日(木) 3学期終業式(給食後下校)
- 24日(金) 卒業式
- 25日(土) ～学年末休業
- 27日(月) 離任式

※ 学年始休業は4月5日(水)まで。始業式は4月6日(木)



校長室で仕事をしていると時々子どもの鼻歌が聞こえてきます。今月の歌であったり、ジブリ映画のテーマソングであったり、「森のくまさん」も聞こえたことがあります。子どもたちの楽しげな歌を聴いているとこっちまでほんわかしてきます。 いいね! (・∀・)イイネ!!